

#### 第4回地域連携病院医師対象 エコーハンズオンセミナー（心臓編）報告

9月9日(日)に地域連携病院医師を対象とした心エコーのハンズオンセミナーを開催しました。このハンズオンセミナーは、エコー検査の普及による地域医療の質の向上を目的としており、「気軽にエコー検査を学べる場」をコンセプトに当院臨床検査科の技師が企画、運営を行っています。当日は大雨であり、受講者が来ないのではないかと心配でしたが、5名の先生方にお集まり頂きました。

ミニレクチャーでは、「パパッと心エコー ～エコーでわかる心臓の病気～」の講義を行い、心エコー検査の基本的な走査方法やチェックポイントをレクチャーしました。また、実際に地域連携病院から当院に紹介され、心エコーが有用であった症例の提示も行いました。



(ミニレクチャーの風景)

ハンズオンではミニレクチャーで紹介した心エコー検査の基本的な走査法をレクチャーしました。普段あまり心エコー検査を行っておられない受講者がほとんどでしたが、私たち臨床検査技師が描出のコツを解説し、目的とした基本断面を描出できるようになりました。今回のハンズオンではBモードでの走査法のみを予定としていましたが、時間が余った受講者に対してはカラードプラーを用いた逆流の評価法もレクチャーしました。また、エコー装置に関する質問や、流行り(?)の「肺エコー」の指導の要望もありましたが、新しい領域にも熱心に取り組まれている先生方の姿を拝見して、大変感銘を受けました。



(ハンズオンの風景)

本セミナーはこれで4回目となりましたが、リピーターの受講者もおられ、うれしく思うと同時に気軽に参加できるこのセミナーの有用性を再確認できました。今後とも継続し、微力ながら地域医療に貢献していければと思っております。

臨床検査科 戸島 望